

## 第5号議案

### 令和8年度東大和市下水道事業会計予算

#### (総則)

第1条 令和8年度東大和市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

#### (業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 計画人口	74,250 人
(2) 年間総汚水量	8,263,600 立方メートル
(3) 一日平均汚水量	22,640 立方メートル
(4) 主な建設改良事業	
ア 下水道管路整備事業	
(ア) 公共下水道雨水整備事業	242,230 千円
(イ) 都市計画道路3・2・4号線整備事業	184,300 千円
イ 下水道管路改良事業	
(ア) 下水道マンホールポンプ改築事業	13,400 千円

#### (収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

#### 収入

第1款 下水道事業収益	1,701,876 千円
第1項 営業収益	1,371,346 千円
第2項 営業外収益	330,530 千円

#### 支出

第1款 下水道事業費用	1,835,457 千円
第1項 営業費用	1,704,681 千円
第2項 営業外費用	129,276 千円
第4項 予備費	1,500 千円

#### (資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額539,341千円は、当年度分損益勘定留保資金539,341千円で補填するものとする。）。

# 収入

第1款 資本的収入	797,453 千円
第1項 企業債	534,800 千円
第4項 他会計補助金	130,481 千円
第5項 国庫補助金	32,826 千円
第6項 都補助金	96,784 千円
第7項 受益者負担金	727 千円
第11項 その他資本的収入	1,835 千円

# 支出

第1款 資本的支出	1,336,794 千円
第1項 建設改良費	736,748 千円
第3項 企業債償還金	598,544 千円
第5項 積立金	2 千円
第7項 予備費	1,500 千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
公共下水道雨水整備事業詳細設計等業務委託	令和8年度から 令和9年度まで	179,200

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

起債の目的	限 度 額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
公 共 下 水 道 建 設 事 業	346,000	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、利 率見直し方 式で借り入 れる資金に ついて、利 率見直しを 行った後に おいては、 当該見直し の利率)	借入れのときから 据置期間を含め、40 年以内に償還する。 ただし、財政その他 の都合により据置期 間及び償還期限を短 縮し、若しくは繰上償 還又は低利債に借換 えすることができる。 なお、その他につい ては、借入先の定める 融通条件に従う。
流域下水道事業	188,800			
計	534,800			

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、600,000 千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用との間の流用

(2) 建設改良費と企業償還金との間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

職員給与費 100,088 千円

(他会計からの補助金)

第10条 地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第17条の3の規定により一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、118,850 千円である。

令和8年2月20日

提出者

東大和市長 和地 仁美